

Syllabus

学科名					
授業科目	人文科学Ⅰ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 私たちの生きる日本の歴史的来歴を学ぶことで日本についての理解を深め、物事を相対的に考える力を養う 【概要】 古代から近世までの日本の歴史を広く学ぶ				
到達目標	日本の歴史についての知識を身につける 日本の歴史上の出来事を説明できる 世界における日本の立場を理解する				
授業内容	回 01：古代史① 02：古代史② 03：古代史③ 04：古代史④ 05：古代史⑤ 06：古代史⑥ 07：古代史⑦ 08：古代史⑧ 09：中世史① 10：中世史② 11：中世史③ 12：中世史④ 13：中世史⑤ 14：中世史⑥ 15：近世史①		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 日本史				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	人文科学Ⅱ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 世界の歴史を学ぶことで、世界に関する知識を深めるとともに多角的な考え方を学ぶ 【概要】 広く世界の歴史を学ぶ				
到達目標	世界の歴史について理解する 世界の歴史から各国の多様な考えを理解する 歴史的観点から、現代の世界的な問題を捉える				
授業内容	回 01：中国史① 02：中国史② 03：中国史③ 04：中国史④ 05：中国史⑤ 06：中国史⑥ 07：中国史⑦ 08：中国史⑧ 09：中国史⑨ 10：中国史⑩ 11：古代地中海世界① 12：古代地中海世界② 13：古代地中海世界③ 14：中世ヨーロッパ 15：近代ヨーロッパ①		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 世界史				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	人文科学Ⅲ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 世界の文化や生活様式を学習し、国際社会に対応した考えた方を養う 【概要】 世界の気候、文化や生活様式を学習する				
到達目標	世界の気候や文化の知識を身につける 世界や日本の生活や産業の知識を身につける 世界の国々の知識を深める				
授業内容	回 01：世界の気候・植生・土壌① 02：世界の気候・植生・土壌② 03：世界の気候・植生・土壌③ 04：世界の気候・植生・土壌④ 05：世界地誌（アジア①） 06：世界地誌（アジア②） 07：世界地誌（アジア③） 08：世界地誌（アジア④） 09：世界地誌（アフリカ） 10：世界地誌（ヨーロッパ①） 11：世界地誌（ヨーロッパ②） 12：世界地誌（北アメリカ） 13：世界地誌（南アメリカ） 14：世界地誌（オセアニア） 15：日本の地理		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 地理				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	社会科学Ⅰ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通じて政治の役割を学び、憲法を中心とした法律の基礎知識を習得する。 【概要】 日本国憲法の特徴を学ぶ				
到達目標	幸福追求権・平等権・自由権の知識を身につける 社会権・参政権・国務請求権の知識を身につける 国会の機能と運営の知識を身につける				
授業内容	回 01：日本国憲法の特徴 02：人権の分類 03：幸福追求権・平等権 04：精神的自由権① 05：精神的自由権② 06：精神的自由権③ 07：経済的自由権 08：人身の自由 09：社会権 10：参政権・国務請求権 11：国会① 12：国会② 13：国会③ 14：国会④ 15：国会⑤		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 政治				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	社会科学Ⅱ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して経済のしくみを学び、現代社会に関する基礎知識や分析力を習得する。 【概要】 経済社会のしくみを学ぶ				
到達目標	市場のメカニズムを身につける 国民所得の知識を身につける 景気循環の知識を身につける				
授業内容	回 01：資本主義経済の流れ① 02：資本主義経済の流れ② 03：企業の種類 04：企業の巨大化 05：市場メカニズム① 06：市場メカニズム② 07：寡占市場 08：市場の失敗 09：国民所得 10：国民経済計算 11：景気循環 12：物価変動 13：金融政策① 14：金融政策② 15：総合①		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 経済				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 101%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	自然科学Ⅰ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。 【概要】 細胞や遺伝のしくみ、からだのはたらきについて学ぶ。				
到達目標	動物や植物についての知識を身に付ける。 生態系の成り立ちについて説明ができる。 科学的な見方、考え方を身につける。				
授業内容	回 01：細胞・細胞膜のはたらき 02：染色体と細胞分裂 03：酵素・呼吸 04：同化作用 05：消化作用 06：生殖と発生 07：メンデルの法則 08：染色体と遺伝現象 09：遺伝子の本体と多様性 10：神経系とそのはたらき 11：受容器と効果器・動物の行動 12：循環系・防衛反応 13：肝臓・腎臓 14：自律神経とホルモンによる調節 15：植物の調節		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 生物				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	自然科学Ⅱ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。 【概要】 地球や地球を取り巻く環境、宇宙について体系的に学ぶ。				
到達目標	地球や地球を取り巻く環境についての知識を身に付ける。 地球や地球を取り巻く環境について説明ができる。 科学的な見方、考え方を身につける。				
授業内容	回 01：地球の形と大きさ・内部構造 02：プレートテクトニクス 03：地震 04：火成岩・堆積岩・化石 05：大気圏・地球の熱収支 06：断熱変化 07：風 08：高気圧、低気圧、前線 09：日本の四季 10：地球の自転、公転 11：日周運動、年周運動 12：惑星 13：惑星現象 14：太陽・月 15：恒星	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 地学				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	数的処理 I	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して推理力を高めるための合理的思考力・計算力を高める。 【概要】 数的推理の問題の読み取り方、立式方法、計算方法を学ぶ				
到達目標	数的推理の問題を解く事ができる 合理的思考力を身に付ける 合理的思考力を日常生活で生かす				
授業内容	回 01：方程式 1 02：方程式 2 03：方程式 3 04：方程式 4 05：方程式 5 06：方程式 6 07：方程式 7 08：整数 1 09：整数 2 10：整数 3 11：整数 4 12：整数 5 13：整数 6 14：整数 7 15：総合	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 数的推理				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	数的処理Ⅱ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して推理力を高めるための合理的思考力・計算力を高める。 【概要】 数的推理の問題の読み取り方、立式方法、計算方法を学ぶ				
到達目標	数的推理の問題を解く事ができる 合理的思考力を身に付ける 合理的思考力を日常生活で生かす				
授業内容	回 01：割合 1 02：割合 2 03：割合 3 04：割合 4 05：割合 5 06：割合 6 07：割合 7 08：速さ 1 09：速さ 2 10：速さ 3 11：速さ 4 12：速さ 5 13：速さ 6 14：速さ 7 15：総合	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 数的推理				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	数的処理Ⅲ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して推理力を高めるための合理的思考力・計算力を高める。 【概要】 数的推理の問題の読み取り方、立式方法、計算方法を学ぶ				
到達目標	数的推理の問題を解く事ができる 合理的思考力を身に付ける 合理的思考力を日常生活で生かす				
授業内容	回 01：仕事算 1 02：仕事算 2 03：仕事算 3 04：仕事算 4 05：仕事算 5 06：平均算 1 07：平均算 2 08：平均算 3 09：平均算 4 10：年齢算 1 11：年齢算 2 12：年齢算 3 13：年齢算 4 14：総合 1 15：総合 2	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 数的推理				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	数的処理Ⅳ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して総合的かつ実践的な数的推理力を養う 【概要】 応用的な数的推理の問題を利用して高度な数的推理力を錬成する				
到達目標	応用的な数的推理の出題方法を知る 応用的な数的推理の解法を習得する 応用的な数的推理を発展的に理解する				
授業内容	回 01：場合の数 1 02：場合の数 2 03：場合の数 3 04：場合の数 4 05：場合の数 5 06：確率 1 07：確率 2 08：確率 3 09：確率 4 10：確率 5 11：総合問題 1 12：総合問題 2 13：総合問題 3 14：総合問題 4 15：総合問題 5		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 数的推理				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	数的処理Ⅴ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して総合的かつ実践的な数的推理力を養う 【概要】 応用的な数的推理の問題を利用して高度な数的推理力を錬成する				
到達目標	応用的な数的推理の出題方法を知る 応用的な数的推理の解法を習得する 応用的な数的推理を発展的に理解する				
授業内容	回 01：復習 1 02：復習 2 03：復習 3 04：復習 4 05：復習 5 06：復習 6 07：復習 7 08：復習 8 09：復習 9 10：復習 10 11：復習 11 12：復習 12 13：復習 13 14：復習 14 15：復習 15		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 数的推理				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	数的処理Ⅵ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して与えられた情報を系統的に整理し、問題解決能力と柔軟な思考力を養う。 【概要】 具体的な問題を解き、図や表の使い方をパターン化する				
到達目標	問題文を読み、何を求められているかを把握し、適切な図や表を用いることができる 繰り返し問題を解くことでパターン化する 問題を効率よく解き、答えを得るまでの時間を短縮する				
授業内容	回 01：順序 1 02：順序 2 03：順序 3 04：順序 4 05：位置・方位 1 06：位置・方位 2 07：位置・方位 3 08：位置・方位 4 09：総合問題 1 10：対応 1 11：対応 2 12：対応 3 13：勝敗 1 14：勝敗 2 15：総合問題 2		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 判断推理・資料解釈				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	数的処理Ⅶ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して与えられた情報を系統的に整理し、問題解決能力と柔軟な思考力を養う。 【概要】 具体的な問題を解き、図や表の使い方をパターン化する				
到達目標	問題文を読み、何を求められているかを把握し、適切な図や表を用いることができる 繰り返し問題を解くことでパターン化する 問題を効率よく解き、答えを得るまでの時間を短縮する				
授業内容	回 01：うそつき 1 02：うそつき 2 03：暗号 04：推理・手順 1 05：推理・手順 2 06：推理・手順 3 07：推理・手順 4 08：総合問題 3 09：論理 1 10：論理 2 11：論理 3 12：集合 1 13：集合 2 14：集合 3 15：総合問題 4		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 判断推理・資料解釈				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	数的処理Ⅷ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して発展的な空間認知力を養い、平面幾何学の応用を学ぶ 【概要】 具体的な問題を解き、図や表の使い方をパターン化する				
到達目標	問題文を読み、何を求められているかを把握し、適切な図や表を用いることができる 繰り返し問題を解くことでパターン化する 問題を効率よく解き、答えを得るまでの時間を短縮する				
授業内容	回 01：回転と軌跡 1 02：回転と軌跡 2 03：回転と軌跡 3 04：道順 05：平面構成 1 06：平面構成 2 07：展開図 1 08：展開図 2 09：展開図 3 10：平面図形演習 11：立体構成 1 12：立体構成 2 13：立体構成 3 14：立体構成 4 15：立体構成演習		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 図形				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	数的処理Ⅱ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して総合的かつ実践的な判断推理力を養う 【概要】 応用的な判断推理の問題を利用して高度な判断推理力を錬成する				
到達目標	応用的な判断推理の出題方法を知る 応用的な判断推理の解法を習得する 応用的な判断推理を発展的に理解する				
授業内容	回 01：順序応用 1 02：順序応用 2 03：順序応用 3 04：順序応用 4 05：位置・方位応用 1 06：位置・方位応用 2 07：位置・方位応用 3 08：位置・方位応用 4 09：総合問題 1 10：対応応用 1 11：対応応用 2 12：対応応用 3 13：勝敗応用 1 14：勝敗応用 2 15：総合問題 2		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 判断推理・資料解釈				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各階の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	数的処理Ⅹ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して発展的な空間認知力を養い、平面幾何学の応用を学ぶ 【概要】 具体的な問題を解き、図や表の使い方をパターン化する				
到達目標	問題文を読み、何を求められているかを把握し、適切な図や表を用いることができる 繰り返し問題を解くことでパターン化する 問題を効率よく解き、答えを得るまでの時間を短縮する				
授業内容	回 01：平面図形の計量 1 02：平面図形の計量 2 03：平面図形の計量 3 04：平面図形の計量 4 05：平面図形の計量 5 06：平面図形の計量 6 07：平面図形の計量 7 08：立体図形の計量 1 09：立体図形の計量 2 10：資料解釈 1 11：資料解釈 2 12：資料解釈 3 13：図形演習 1 14：図形演習 2 15：図形演習 3		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 図形、判断推理・資料解釈				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	数的処理Ⅺ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して総合的かつ実践的な判断推理力を養う 【概要】 応用的な判断推理の問題を利用して高度な判断推理力を錬成する				
到達目標	応用的な判断推理の出題方法を知る 応用的な判断推理の解法を習得する 応用的な判断推理を発展的に理解する				
授業内容	回 01：うそつき応用 1 02：うそつき応用 2 03：暗号応用 04：推理・手順応用 1 05：推理・手順応用 2 06：推理・手順応用 3 07：推理・手順応用 4 08：総合問題 3 09：論理応用 1 10：論理応用 2 11：論理応用 3 12：集合応用 1 13：集合応用 2 14：集合応用 3 15：総合問題 4		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 判断推理・資料解釈				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	文章理解Ⅰ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 社会生活において不可欠な文章読解力を養う 【概要】 長文読解問題の解法と熟語・慣用句を学ぶ				
到達目標	現代文の読解が出来る 現代文の要旨が理解出来る 熟語・慣用句の知識を得る				
授業内容	回 01：漢字 1 02：漢字 2 03：漢字 3 04：漢字 4 05：漢字 5 06：漢字 6 07：漢字 7 08：漢字 8 09：漢字 9 10：要旨把握 1 11：要旨把握 2 12：内容合致 13：文章整序 14：空欄補充 15：総合問題		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 文章理解				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	法律概論Ⅰ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	2 年	時 期	後期	担 当	本学園教員、 実務家
授業回数	15	単 位	2	実務家	○
授業目的 概 要	【目的】 講義を通じて法律に関心を持ち、法的思考力を身につける 【概要】 市民生活における法律の大切さについて学ぶ				
到達目標	憲法や行政法の条文や判例知識が理解できる。 民法の条文や判例知識が理解できる。 刑法や労働法の条文や判例知識が理解できる。				
授業内容	回 01：実務家講演① 02：実務家講演① 03：行政法① 04：行政法② 05：行政法③ 06：民法① 07：民法② 08：民法③ 09：憲法① 10：憲法② 11：刑法① 12：刑法② 13：労働法① 14：労働法② 15：労働法③		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	各種配布資料				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	コミュニケーションスキルⅠ	授業形態	実習	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して面接力や人物器量を鍛える。 【概要】 面接方法の習得と実践演習				
到達目標	自己分析により自身のストロングポイントを研究する 実践演習を繰り返すことにより面接力向上を図る 社会人として働くために必要な品格を鍛える				
授業内容	回 01：自己紹介① 02：自己紹介② 03：コミュニケーションゲーム① 04：コミュニケーションゲーム② 05：コミュニケーションゲーム③ 06：コミュニケーションゲーム④ 07：コミュニケーションゲーム⑤ 08：面接基礎① 09：面接基礎② 10：面接基礎③ 11：面接基礎④ 12：面接基礎⑤ 13：面接基礎⑥ 14：面接基礎⑦ 15：面接基礎⑧	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	各種配布資料				
成績基準	実技 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	自己分析の実施及び実践演習に向けての練習				

Syllabus

学科名					
授業科目	コミュニケーションスキルⅡ	授業形態	実習	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して面接力や人物器量を鍛える。 【概要】 面接方法の習得と実践演習				
到達目標	自己分析により自身のストロングポイントを研究する 実践演習を繰り返すことにより面接力向上を図る 社会人として働くために必要な品格を鍛える				
授業内容	回 01：面接応用① 02：面接応用② 03：面接応用③ 04：面接応用④ 05：面接応用⑤ 06：面接応用⑥ 07：面接応用⑦ 08：面接応用⑧ 09：面接応用⑨ 10：面接応用⑩ 11：面接応用⑪ 12：面接応用⑫ 13：面接応用⑬ 14：面接応用⑭ 15：面接応用⑮		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	各種配布資料				
成績基準	実技 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	自己分析の実施及び実践演習に向けての練習				

Syllabus

学科名					
授業科目	コミュニケーションスキルⅢ	授業形態	実習	区 分	選択必修
年 次	2 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 演習を通して討論について、学ぶ。エントリーシートの記入方法を身につける 【概要】 実際に討論を行い、討論力を養う。公務員試験に向けてエントリーシートの記入方法を学ぶ				
到達目標	討論力の向上 協調性と問題解決力を養う エントリーシートが記入できる				
授業内容	回 01：エントリーシート作成 1 02：エントリーシート作成 2 03：エントリーシート作成 3 04：エントリーシート作成 4 05：エントリーシート作成 5 06：集団討論 1 07：集団討論 2 08：集団討論 3 09：集団討論 4 10：集団討論 5 11：集団討論 6 12：集団討論 7 13：集団討論 8 14：集団討論 9 15：集団討論 10		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	各種配布資料				
成績基準	実技 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	自己分析の実施及び実践演習に向けての練習				

Syllabus

学科名					
授業科目	コミュニケーションスキルⅣ	授業形態	実習	区 分	選択必修
年 次	2 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 公務員に必要なコミュニケーション能力を育む 【概要】 面接練習などを通してコミュニケーション能力を養う				
到達目標	基礎的なコミュニケーション能力を身につける 実践演習を繰り返すことにより面接力向上を図る 応用的なコミュニケーション能力を身につける				
授業内容	回 01：面接ゼミ 1 02：面接ゼミ 2 03：面接ゼミ 3 04：面接ゼミ 4 05：面接ゼミ 5 06：面接ゼミ 6 07：面接ゼミ 7 08：面接ゼミ 8 09：面接ゼミ 9 10：面接ゼミ 10 11：面接ゼミ 11 12：面接ゼミ 12 13：面接ゼミ 13 14：面接ゼミ 14 15：面接ゼミ 15		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	各種配布資料				
成績基準	実技 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	自己分析の実施及び実践演習に向けての練習				

Syllabus

学科名					
授業科目	コミュニケーションスキルⅤ	授業形態	実習	区 分	選択必修
年 次	2 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 公務員に必要なコミュニケーション能力を育む 【概要】 面接練習などを通してコミュニケーション能力を養う				
到達目標	基礎的なコミュニケーション能力を身につける 実践演習を繰り返すことにより面接力向上を図る 応用的なコミュニケーション能力を身につける				
授業内容	回 01：面接実践応用 1 02：面接実践応用 2 03：面接実践応用 3 04：面接実践応用 4 05：面接実践応用 5 06：面接実践応用 6 07：面接実践応用 7 08：面接実践応用 8 09：面接実践応用 9 10：面接実践応用 10 11：面接実践応用 11 12：面接実践応用 12 13：面接実践応用 13 14：面接実践応用 14 15：面接実践応用 15		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	各種配布資料				
成績基準	実技 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	自己分析の実施及び実践演習に向けての練習				

Syllabus

学科名					
授業科目	文章表現能力	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	2 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 公務員に必要な文書作成能力を育む 【概要】 面接練習などを通して文書作成能力を養う				
到達目標	基礎的な文書作成能力を身につける 実践演習を繰り返すことにより文書作成能力を図る 応用的なコミュニケーション能力を身につける				
授業内容	回 01：講義① 02：作文① 03：作文② 04：作文③ 05：作文④ 06：作文⑤ 07：作文⑥ 08：作文⑦ 09：作文⑧ 10：作文⑨ 11：作文⑩ 12：作文⑪ 13：作文⑫ 14：作文⑬ 15：作文⑭	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 論作文				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	共同学習	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 学生同士の教え合いを通じ、学力と協調性を高める 【概要】 グループ学習形式をとり、弱点強化を図る				
到達目標	苦手箇所を克服し、弱点強化を図る チーム意識を育成する 教えることの難しさ（伝達能力）を学ぶ				
授業内容	回 01：方程式（数的推理） 02：論理（判断推理） 03：割合①（数的推理） 04：集合（判断推理） 05：割合②（数的推理） 06：順序（判断推理） 07：速さ①（数的推理） 08：対応（判断推理） 09：速さ②（数的推理） 10：位置方位（判断推理） 11：仕事算（数的推理） 12：試合（判断推理） 13：場合の数（数的推理） 14：うそつき（判断推理） 15：確率（数的推理）		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	各種配布資料				
成績基準	答練成績 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく。				

Syllabus

学科名					
授業科目	公務員総合演習Ⅱ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	2 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義で学習した内容の習熟を図る。 【概要】 模擬試験を解くことで応力を身につける				
到達目標	公務員試験合格水準に達する学力を身につける 本番に即した問題を解くことで実践力を養う 自身の苦手箇所を確認する				
授業内容	回 01：模擬試験 1 02：模擬試験 2 03：模擬試験 3 04：模擬試験 4 05：模擬試験 5 06：模擬試験 6 07：模擬試験 7 08：模擬試験 8 09：模擬試験 9 10：模擬試験 10 11：模擬試験 11 12：模擬試験 12 13：模擬試験 13 14：模擬試験 14 15：模擬試験 15		回 16：模擬試験 16 17：模擬試験 17 18：模擬試験 18 19：模擬試験 19 20：模擬試験 20 21：模擬試験 21 22：模擬試験 22 23：模擬試験 23 24：模擬試験 24 25：模擬試験 25 26：模擬試験 26 27：模擬試験 27 28：模擬試験 28 29：模擬試験 29 30：模擬試験 30		
テキスト 参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく。				

Syllabus

学科名					
授業科目	公務員総合演習Ⅱ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	2 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義で学習した内容の習熟を図る。 【概要】 模擬試験を解くことで応力を身につける				
到達目標	公務員試験合格水準に達する学力を身につける 本番に即した問題を解くことで実践力を養う 自身の苦手箇所を確認する				
授業内容	回 31：模擬試験 31 32：模擬試験 32 33：模擬試験 33 34：模擬試験 34 35：模擬試験 35 36：模擬試験 36 37：模擬試験 37 38：模擬試験 38 39：模擬試験 39 40：模擬試験 40 41：模擬試験 41 42：模擬試験 42 43：模擬試験 43 44：模擬試験 44 45：模擬試験 45 回 46：模擬試験 46 47：模擬試験 47 48：模擬試験 48 49：模擬試験 49 50：模擬試験 50 51：模擬試験 51 52：模擬試験 52 53：模擬試験 53 54：模擬試験 54 55：模擬試験 55 56：模擬試験 56 57：模擬試験 57 58：模擬試験 58 59：模擬試験 59 60：模擬試験 60				
テキスト 参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく。				

Syllabus

学科名					
授業科目	公務員総合演習Ⅲ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	2 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位	4	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 実践的な問題演習を通して、文章読解力・資料解析力・問題解決能力を培い、さらに一般知識を確認することにより、公務員として十分な能力を有する 【概要】 過去問題や類題に取り組むことで、公務員として求められる能力を養う				
到達目標	文章読解力・資料解析力・問題解決力を身につける 公務員として必要な一般知識を身につける 高度な事務処理能力を身につける				
授業内容	回 01：模擬試験 1 02：模擬試験 2 03：模擬試験 3 04：模擬試験 4 05：模擬試験 5 06：模擬試験 6 07：模擬試験 7 08：模擬試験 8 09：模擬試験 9 10：模擬試験 10 11：模擬試験 11 12：模擬試験 12 13：模擬試験 13 14：模擬試験 14 15：模擬試験 15		回 16：模擬試験 16 17：模擬試験 17 18：模擬試験 18 19：模擬試験 19 20：模擬試験 20 21：模擬試験 21 22：模擬試験 22 23：模擬試験 23 24：模擬試験 24 25：模擬試験 25 26：模擬試験 26 27：模擬試験 27 28：模擬試験 28 29：模擬試験 29 30：模擬試験 30		
テキスト 参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく。				

Syllabus

学科名					
授業科目	公務員総合演習Ⅲ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	2 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	60	単 位	4	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 実践的な問題演習を通して、文章読解力・資料解析力・問題解決能力を培い、さらに一般知識を確認することにより、公務員として十分な能力を有する 【概要】 過去問題や類題に取り組むことで、公務員として求められる能力を養う				
到達目標	文章読解力・資料解析力・問題解決力を身につける 公務員として必要な一般知識を身につける 高度な事務処理能力を身につける				
授業内容	回 31：模擬試験 31 32：模擬試験 32 33：模擬試験 33 34：模擬試験 34 35：模擬試験 35 36：模擬試験 36 37：模擬試験 37 38：模擬試験 38 39：模擬試験 39 40：模擬試験 40 41：模擬試験 41 42：模擬試験 42 43：模擬試験 43 44：模擬試験 44 45：模擬試験 45		回 46：模擬試験 46 47：模擬試験 47 48：模擬試験 48 49：模擬試験 49 50：模擬試験 50 51：模擬試験 51 52：模擬試験 52 53：模擬試験 53 54：模擬試験 54 55：模擬試験 55 56：模擬試験 56 57：模擬試験 57 58：模擬試験 58 59：模擬試験 59 60：模擬試験 60		
テキスト 参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく。				

Syllabus

学科名					
授業科目	総合学習Ⅰ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 公務員の仕事内容、やりがいを知る 【概要】 官公庁見学、説明				
到達目標	公務員の仕事の種類について知る 公務員の仕事内容について知る 公務員試験制度について知る				
授業内容	回 01：公務員ガイダンス① 02：公務員ガイダンス② 03：公務員ガイダンス③ 04：公務員試験分析① 05：公務員試験分析② 06：公務員試験分析③ 07：公務員試験分析④ 08：官公庁見学① 09：官公庁見学② 10：官公庁見学③ 11：官公庁見学④ 12：官公庁説明会① 13：官公庁説明会② 14：官公庁説明会③ 15：官公庁説明会④		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	特になし				
成績基準	参加実績（レポート提出による評価を含む）100% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の内容を理解しておく。				

Syllabus

学科名					
授業科目	総合学習Ⅲ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 体力トレーニングや救命講習を通して、公安系公務員に必要な体力や知識を養う 【概要】 体力トレーニングや救命講習の実施				
到達目標	公安系公務員に必要な体力を養う 映像を通して公務員について知る 救命講習で知識を身につける				
授業内容	回 01：公安職映像視聴 02：ボディウエイトトレーニング① 03：ボディウエイトトレーニング② 04：体幹トレーニング① 05：体幹トレーニング② 06：有酸素運動① 07：有酸素運動② 08：球技実習バレーボール① 09：球技実習バレーボール② 10：球技実習バドミントン① 11：球技実習バドミントン② 12：総合トレーニング① 13：総合トレーニング② 14：体力測定① 15：体力測定②		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	特になし				
成績基準	実技 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	トレーニングの実施				

Syllabus

学科名					
授業科目	簿記 3 級基礎 I	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	2 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 簿記会計の基礎を学び、会計の仕組みや必要性を学ぶ 【概要】 日本商工会議所簿記 3 級水準の知識を得る				
到達目標	簿記の定義と必要性を知る 仕訳の仕組みを学ぶ 簡単な財務諸表を作成できる				
授業内容	回 01：簿記の目的 02：簿記一巡の流れ 1 03：簿記一巡の流れ 2 04：試算表 05：商品売買 1 06：商品売買 2 07：現金預金 1 08：現金預金 2 09：手形取引 1 10：手形取引 2 11：その他の債権 1 12：その他の債権 2 13：有形固定資産 14：総まとめ 1 15：総まとめ 2		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	大原学園「ALFA 商業簿記 3 級」テキスト・問題集				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	職業実践Ⅵ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	2 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して、視野の広い社会人の育成を目指す 【概要】 特定の分野にこだわらず、様々な分野の講演を行う				
到達目標	学生個人の活動範囲の幅を広げる 講演の中で興味を抱かせ、活動の動機づくりを行う チャレンジ精神を持たせる				
授業内容	回 01：職業実践 1 02：職業実践 2 03：職業実践 3 04：職業実践 4 05：職業実践 5 06：職業実践 6 07：職業実践 7 08：職業実践 8 09：職業実践 9 10：職業実践 1 0 11：職業実践 1 1 12：職業実践 1 2 13：職業実践 1 3 14：職業実践 1 4 15：職業実践 1 5		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	各種配布資料				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	職業実践Ⅶ	授業形態	実習	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 課外授業を通して、街づくりについて学ぶとともに、社会人にふさわしい人格形成をする。 【概要】 地域活動に参加				
到達目標	積極的に参加する 行政に関心を持つ 活動から行政参画する				
授業内容	回 01：ボランティア活動、清掃活動など課外活動の内容を学び、具体的活動内容を決定する。 02：実践 1 ① 03：実践 1 ② 04：実践 1 ③ 05：実践 1 ④ 06：実践 1⑤ 07：実践 1⑥ 08：実践 2① 09：実践 2② 10：実践 2③ 11：実践 2④ 12：実践 2⑤ 13：実践 2⑥ 14：地域清掃活動 15：活動の振り返り		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	特になし				
成績基準	参加実績（レポート提出による評価を含む）100% 計 100%				
準備学習の 内 容					

Syllabus

学科名					
授業科目	一般教養 I	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	2 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して就職試験に必要な学力を養成する 【概要】 SPI の問題を通して解法を学ぶ				
到達目標	SPI の概要を知る SPI の言語分野を学習する 言語に関心をもつ				
授業内容	回 01：熟語① 02：熟語② 03：熟語③ 04：熟語④ 05：二語関係① 06：二語関係② 07：二語関係③ 08：二語関係④ 09：語句の用法① 10：語句の用法② 11：文章① 12：文章② 13：模試① 14：模試② 15：模試③		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	SPI 問題集				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	卒業実践研究Ⅰ	授業形態	演習	区 分	必修
年 次	2 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 学生生活を通じて関心を持った事柄に対して、様々な媒体より情報収集を行い、テーマに対しての幅広い知識と自分の考えや意見を発表する 【概要】 自身が設定したテーマについて研究し、文章及びプレゼン発表で自らの考えを表現する				
到達目標	発表にふさわしい題材の選出と文章能力の向上を図る 社会人生活を意識したプレゼン発表をする 見る側を意識してスライドを作成する				
授業内容	回 01：題材研究 1 02：題材研究 2 03：題材研究 3 04：文章作成 1 05：文章作成 2 06：文章作成 3 07：文章作成 4 08：スライド作成 1 09：スライド作成 2 10：スライド作成 3 11：スライド作成 4 12：スライド作成 5 13：発表練習 1 14：発表練習 2 15：研究発表	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	特になし				
成績基準	卒業論文、卒業発表 70% 出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容					

Syllabus

学科名					
授業科目	ビジネスマナー基礎演習Ⅰ	授業形態	演習	区 分	必修
年 次	2 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 入社後に必要とされるマナーや仕事の進め方、電話応対等の実践的なスキルを身につける 【概要】 就職活動時のマナーや技能について実践的なトレーニングを交えて学習する				
到達目標	社会人に必要なマナーを理解する 立ち居振る舞いに気を配り、正しい敬語を使用することが出来る 基本的な電話応対スキルが身についている				
授業内容	回 01：職場のマナー 02：仕事の進め方 03：挨拶と敬語① 04：挨拶と敬語② 05：電話応対マナー 06：電話を取り次げない場合① 07：電話を取り次げない場合② 08：電話を取り次げない場合③ 09：電話を取り次げない場合④ 10：電話を取り次げない場合⑤ 11：電話の掛け方の基本 12：電話の受け方の応用 13：電話応対ロールプレイ① 14：電話応対ロールプレイ② 15：電話応対効果測定		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	大原学園「ビジネスマナー」テキスト				
成績基準	定期試験（筆記、実技）70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	ビジネス実践力Ⅰ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して、社会人になるうえでの基礎力となる自己管理能力・協調行動力・IT 活用力・海外行動力、漢字力に関する基礎知識を幅広く身に付けることを目的とする。 【概要】 社会人に求められる基礎能力を体系的に学習する				
到達目標	社会人に求められる能力として認識をする 学習で学んだ知識を生活の中で実践する 各種検定試験に合格する				
授業内容	回 01：自己管理能力 1 02：自己管理能力 2 03：自己管理能力 3 04：協調行動力 1 05：協調行動力 2 06：協調行動力 3 07：IT 活用力 1 08：IT 活用力 2 09：IT 活用力 3 10：漢字能力 1 11：漢字能力 2 12：漢字能力 3 13：漢字能力 4 14：漢字能力 5 15：漢字能力 6	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	各種配布資料				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	人文科学Ⅳ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 私たちの生きる日本の歴史的来歴を学ぶことで日本についての理解を深め、物事を相対的に考える力を養う 【概要】 近世から現代までの日本の歴史を広く学ぶ				
到達目標	日本の歴史についての知識を身につける 日本の歴史上の出来事を説明できる 世界における日本の立場を理解する				
授業内容	回 01：近世② 02：近世③ 03：近世④ 04：近世⑤ 05：近世⑥ 06：近代① 07：近代② 08：近代③ 09：近代④ 10：近代⑤ 11：現代① 12：現代② 13：現代③ 14：現代④ 15：現代⑤		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 日本史				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	人文科学Ⅴ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 世界の歴史を学ぶことで、世界に関する知識を深めるとともに多角的な考え方を学ぶ 【概要】 広く世界の歴史を学ぶ				
到達目標	世界の歴史について理解する 世界の歴史から各国の多様な考えを理解する 歴史的観点から、現代の世界的な問題を捉える				
授業内容	回 01：近代ヨーロッパ② 02：近代ヨーロッパ③ 03：近代ヨーロッパ④ 04：近代ヨーロッパ⑤ 05：近代ヨーロッパ⑥ 06：近代ヨーロッパ⑦ 07：近代ヨーロッパ⑧ 08：近代ヨーロッパ⑨ 09：現代① 10：現代② 11：現代③ 12：現代④ 13：現代⑤ 14：総復習① 15：総復習②		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 世界史				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	人文科学Ⅵ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 社会生活を送るうえで必要な思想等を学ぶ 【概要】 世界・日本の哲学者や芸術家について学ぶ				
到達目標	西洋の哲学者の思想を学ぶ 東洋の哲学者の思想を学ぶ 芸術作品に触れる				
授業内容	回 01：西洋哲学① 02：西洋哲学② 03：西洋哲学③ 04：西洋哲学④ 05：西洋哲学⑤ 06：西洋哲学⑥ 07：西洋哲学⑦ 08：西洋哲学⑧ 09：西洋哲学⑨ 10：東洋哲学① 11：東洋哲学② 12：東洋哲学③ 13：世界の文芸① 14：世界の文芸② 15：世界の文芸③		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 思想				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	社会科学Ⅳ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通じて政治の役割を学び、憲法を中心とした法律の基礎知識を習得する。 【概要】 日本国憲法の特徴を学ぶ				
到達目標	内閣や裁判所の機能と運営の知識を身につける アメリカやイギリスの政治知識を身につける 政党や選挙の知識を身につける				
授業内容	回 01：内閣① 02：内閣② 03：内閣③ 04：内閣④ 05：裁判所① 06：裁判所② 07：裁判所③ 08：地方自治① 09：地方自治② 10：近代国家とは 11：社会契約説 12：イギリスの政治 13：アメリカの政治 14：選挙① 15：選挙②		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 政治				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	社会科学Ⅴ	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	2	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して経済のしくみを学び、現代社会に関する基礎知識や分析力を習得する。 【概要】 経済社会のしくみを学ぶ				
到達目標	金融制度を理解する 財政制度を理解する 国際経済の知識を身につける				
授業内容	回 01：金融政策③ 02：金融政策④ 03：財政制度① 04：財政制度② 05：財政政策① 06：財政政策② 07：為替相場① 08：為替相場② 09：日本経済① 10：日本経済② 11：日本経済③ 12：日本経済④ 13：世界経済① 14：世界経済② 15：総合②		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 経済				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	総合学習Ⅶ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 公務員の仕事内容、やりがいを知る 【概要】 官公庁見学、説明				
到達目標	公務員の仕事の種類について知る 公務員の仕事内容について知る 公務員試験制度について知る				
授業内容	回 01：説明・見学会 1 02：説明・見学会 2 03：説明・見学会 3 04：説明・見学会 4 05：説明・見学会 5 06：説明・見学会 6 07：説明・見学会 7 08：説明・見学会 8 09：説明・見学会 9 10：説明・見学会 10 11：説明・見学会 11 12：説明・見学会 12 13：説明・見学会 13 14：説明・見学会 14 15：まとめ		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	特になし				
成績基準	参加実績（レポート提出による評価を含む）100% 計 100%				
準備学習の 内 容					

Syllabus

学科名					
授業科目	総合学習Ⅷ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 公務員の仕事内容、やりがいを知る 【概要】 官公庁見学、説明				
到達目標	公務員の仕事の種類について知る 公務員の仕事内容について知る 公務員試験制度について知る				
授業内容	回 01：研究 1 02：研究 2 03：研究 3 04：研究 4 05：研究 5 06：研究 6 07：研究 7 08：研究 8 09：研究 9 10：研究 10 11：研究 11 12：研究 12 13：研究 13 14：研究 14 15：まとめ	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	特になし				
成績基準	参加実績（レポート提出による評価を含む）100% 計 100%				
準備学習の 内 容					

Syllabus

学科名					
授業科目	総合学習Ⅸ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	1 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 適性試験の内容を知る 【概要】 適性試験の問題の解き方を身につける				
到達目標	適性試験の種類を理解する 適性試験の問題の解き方を理解する 適性試験を素早く解く				
授業内容	回 01：適性 1 02：適性 2 03：適性 3 04：適性 4 05：適性 5 06：適性 6 07：適性 7 08：適性 8 09：適性 9 10：適性 10 11：適性 11 12：適性 12 13：適性 13 14：適性 14 15：適性 15		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 適性試験				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	公務員総合演習Ⅳ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	2 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	90	単 位	6	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 実践的な問題演習を通して、文章読解力・資料解析力・問題解決能力を培い、さらに一般知識を確認することにより、公務員として十分な能力を有する 【概要】 過去問題や類題に取り組むことで、公務員として求められる能力を養う				
到達目標	文章読解力・資料解析力・問題解決力を身につける 公務員として必要な一般知識を身につける 高度な事務処理能力を身につける				
授業内容	回 01：模擬試験 1 02：模擬試験 2 03：模擬試験 3 04：模擬試験 4 05：模擬試験 5 06：模擬試験 6 07：模擬試験 7 08：模擬試験 8 09：模擬試験 9 10：模擬試験 10 11：模擬試験 11 12：模擬試験 12 13：模擬試験 13 14：模擬試験 14 15：模擬試験 15		回 16：模擬試験 16 17：模擬試験 17 18：模擬試験 18 19：模擬試験 19 20：模擬試験 20 21：模擬試験 21 22：模擬試験 22 23：模擬試験 23 24：模擬試験 24 25：模擬試験 25 26：模擬試験 26 27：模擬試験 27 28：模擬試験 28 29：模擬試験 29 30：模擬試験 30		
テキスト 参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく。				

Syllabus

学科名					
授業科目	公務員総合演習Ⅳ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	2 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	90	単 位	6	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 実践的な問題演習を通して、文章読解力・資料解析力・問題解決能力を培い、さらに一般知識を確認することにより、公務員として十分な能力を有する 【概要】 過去問題や類題に取り組むことで、公務員として求められる能力を養う				
到達目標	文章読解力・資料解析力・問題解決力を身につける 公務員として必要な一般知識を身につける 高度な事務処理能力を身につける				
授業内容	回 31：模擬試験 31 32：模擬試験 32 33：模擬試験 33 34：模擬試験 34 35：模擬試験 35 36：模擬試験 36 37：模擬試験 37 38：模擬試験 38 39：模擬試験 39 40：模擬試験 40 41：模擬試験 41 42：模擬試験 42 43：模擬試験 43 44：模擬試験 44 45：模擬試験 45		回 46：模擬試験 46 47：模擬試験 47 48：模擬試験 48 49：模擬試験 49 50：模擬試験 50 51：模擬試験 51 52：模擬試験 52 53：模擬試験 53 54：模擬試験 54 55：模擬試験 55 56：模擬試験 56 57：模擬試験 57 58：模擬試験 58 59：模擬試験 59 60：模擬試験 60		
テキスト 参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく。				

Syllabus

学科名					
授業科目	公務員総合演習Ⅳ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	2 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	90	単 位	6	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 実践的な問題演習を通して、文章読解力・資料解析力・問題解決能力を培い、さらに一般知識を確認することにより、公務員として十分な能力を有する 【概要】 過去問題や類題に取り組むことで、公務員として求められる能力を養う				
到達目標	文章読解力・資料解析力・問題解決力を身につける 公務員として必要な一般知識を身につける 高度な事務処理能力を身につける				
授業内容	回 61：模擬試験 61 62：模擬試験 62 63：模擬試験 63 64：模擬試験 64 65：模擬試験 65 66：模擬試験 66 67：模擬試験 67 68：模擬試験 68 69：模擬試験 69 70：模擬試験 70 71：模擬試験 71 72：模擬試験 72 73：模擬試験 73 74：模擬試験 74 75：模擬試験 75		回 76：模擬試験 76 77：模擬試験 77 78：模擬試験 78 79：模擬試験 79 80：模擬試験 80 81：模擬試験 81 82：模擬試験 82 83：模擬試験 83 84：模擬試験 84 85：模擬試験 85 86：模擬試験 86 87：模擬試験 87 88：模擬試験 88 89：模擬試験 89 90：模擬試験 90		
テキスト 参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく。				

Syllabus

学科名					
授業科目	職業実践Ⅷ	授業形態	実習	区 分	選択必修
年 次	2 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 課外授業を通して、街づくりについて学ぶとともに、社会人にふさわしい人格形成をする。 【概要】 地域活動に参加				
到達目標	積極的に参加する 行政に関心を持つ 活動から行政参画する				
授業内容	回 01：ボランティア活動、清掃活動など課外活動の内容を学び、具体的活動内容を決定する。 02：実践 1 ① 03：実践 1 ② 04：実践 1 ③ 05：実践 1 ④ 06：実践 1⑤ 07：実践 1⑥ 08：実践 2① 09：実践 2② 10：実践 2③ 11：実践 2④ 12：実践 2⑤ 13：実践 2⑥ 14：地域清掃活動 15：活動の振り返り		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	特になし				
成績基準	参加実績（レポート提出による評価を含む）100% 計 100%				
準備学習の 内 容					

Syllabus

学科名					
授業科目	PC 実習基礎Ⅲ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	2 年	時 期	後期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 パソコンの基本操作を習得し、実務能力を養成する。 【概要】 Excel の機能や表計算に関する知識を学ぶ				
到達目標	パソコンの基本的な機能について理解する データ入力と計算式の作成が出来る グラフの作成と編集が出来る				
授業内容	回 01：基本操作 02：表の作成 03：関数① 04：関数② 05：関数③ 06：関数④ 07：関数⑤ 08：関数演習① 09：関数演習② 10：関数演習③ 11：関数演習④ 12：関数演習⑤ 13：グラフの作成① 14：グラフの作成② 15：総括		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	大原学園「PC」テキスト				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

学科名					
授業科目	一般教養Ⅱ	授業形態	演習	区 分	選択必修
年 次	2 年	時 期	前期	担 当	本学園教員
授業回数	15	単 位	1	実務家	
授業目的 概 要	【目的】 講義を通して就職試験に必要な学力を養成する 【概要】 SPI の問題を通して解法を学ぶ				
到達目標	SPI の概要を知る SPI の言語分野を学習する SPI の非言語分野を学ぶ				
授業内容	回 01：四則演算 02：方程式・不等式 03：数列 1 04：数列 2 05：約数・倍数・利益残 06：濃度・速さ 07：仕事算 08：ニュートン算 09：図形の計量 10：場合の数 11：年齢算 12：集合算 13：総合 1 14：総合 2 15：総合 3		回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：		
テキスト 参考文献	SPI 問題集				
成績基準	定期試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内 容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				